

令和5年度11月補正予算（案）の概要

1. 予算編成の考え方

- **人事委員会勧告に伴う給与費の増額**
- **県立大学情報工学部設置に伴う新棟整備や男性の育休取得促進など、未来への投資・子育て支援を推進**
- **インバウンドの推進など地域経済の活性化、猛暑等の影響を受けた農業者への支援 等**

2. 予算の規模等

一般会計11月補正予算額 **25億8,300万円**

〈一般会計〉

（単位：百万円）

区 分	金 額	財 源 内 訳			
		国支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	659,905	79,511	49,676	126,976	403,742
補正予定額	2,583	200	166	313	1,904
合 計	662,488	79,711	49,841	127,289	405,646

I 人事委員会勧告に伴う給与費の増額

人事委員会勧告に伴う給与費の増額（一般会計分） 15億5,744万円

- （一般職）給料改定率 : +1.02%
- 期末勤勉手当 : +0.10月（4.40月→4.50月）
- （特別職）期末手当 : +0.10月（3.30月→3.40月）

※給与改定額としては、平成9年度以来の規模

【近年の人事委員会勧告の状況】

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
給料改定率	+0.24%	+0.37%	+0.13%	+0.13%	+0.17%	+0.11%	-	-	+0.26%	+1.02%
期末勤勉手当	+0.15月	+0.10月	+0.10月	+0.10月	+0.05月	+0.05月	△0.05月	△0.15月	+0.10月	+0.10月

Ⅱ 未来への投資・子育て支援

① 県立大学情報工学部設置に伴う新棟整備事業 1億9,055万円

＜R⑤～⑦継続費設定 12億1,837万円＞

県立大学情報工学部の演習や研究等の用に供する新棟及び仮設校舎の建設工事を実施



県立大学情報工学部新棟
（イメージ）

② 高志支援学校体育館改修に係る実施設計 <R⑥債務負担行為設定 195万円>

障害者のスポーツ環境の充実を図るため、高志支援学校の体育館の改修に係る実施設計

③ 男性の育児休業取得緊急促進事業の増額 6,700万円

男性の育児休業取得者とその事業主に対する補助金について、利用件数増を踏まえて増額

④ 富山児童相談所の移転改築等に係る基本・実施設計費の増額 2,949万円

富山児童相談所の移転改築等に伴い新たに整備する学びの場（児童心理治療施設の入所・通所児童の就学先）の整備等に係る設計費を増額

⑤ 分娩取扱施設整備への支援 2,373万円

地域周産期母子医療センターの充実のため、分娩室等の改修経費を補助



Ⅲ 地域経済の活性化、農業者支援

地域経済の活性化

① 廃屋等撤去観光地景観改善支援事業 604万円

県内観光地の魅力を高めるため、地域の観光まちづくりの取組みと連携した廃屋等の撤去に対し、国や地元市町村と一体となって支援

② インバウンド空港交通アクセス等向上事業 200万円

上海便を利用して来県する旅行者の交通アクセスやおもてなしによる満足度向上を図るため、富山空港から富山駅へ直行する無料バスを運行

③ 富山県・遼寧省友好県省締結40周年記念友好訪問団の派遣準備 ＜R⑥債務負担行為設定 680万円＞

令和6年度の中国・遼寧省との友好県省締結40周年記念の友好訪問団の派遣等に向けた準備経費

④ 高岡テクノドーム機能拡充等事業 620万円 ＜R⑥債務負担行為設定 1,600万円＞

産業展示のニーズや建設資材高騰等の社会経済情勢を踏まえ、高岡テクノドームの機能拡充について、別館整備基本計画に示す機能を
実現するため、本館・別館にどのような機能を持たせるか専門的・技術的調査を実施



富山空港→富山駅運行無料バス

Ⅲ 地域経済の活性化、農業者支援

農業者支援

① 農業振興資金（農業経営安定資金）特別融資枠の創設（融資枠2億円）

<R⑥～⑩債務負担行為設定449万円>

猛暑等の影響による令和5年産米の品質低下に伴い、収入が減少し資金繰りに支障をきたす農業者に対し、低利な融資制度を創設

② 水稲・大豆異常高温緊急対策事業 1億8,500万円

猛暑等の影響による令和5年産米等の品質・収量の低下を踏まえ、令和6年産の米等の品質・収量向上に向けた取組みを行う農業者を支援するため、奨励金を交付

③ 農業研修体制強化事業 400万円

とやま農業未来カレッジの令和6年度からの定員拡充に伴う通年研修の体制整備



品質・収量向上に向けた
土づくり(イメージ)

① 道路補修や農業農村整備等に係るゼロ県債の設定 <R⑥債務負担行為設定27億円>

冬期に損傷した道路の補修や農業農村整備等の工事を翌年度早期に着手するため、ゼロ県債を設定し、切れ間のない発注と計画的な執行を図るもの

② 電気事業会計の利益剰余金の一般会計への繰出し 2億3,800万円

水源涵養、環境保全、地域活性化などの一般会計事業等の推進のため、電気事業会計の利益剰余金を繰り出すもの



道路の舗装補修(補修後)



農業用水路の改修